

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	2564
部 名	市民部	課 名	交通・地域安全課	課長名	江成政興
事務事業名	鹿沼児童交通公園管理運営事業				
予算上の事務事業名	鹿沼児童交通公園管理運営費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23210		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政 策 名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				事業開始年度
施 策 名	第1施策 交通事故のないまちづくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市鹿沼児童交通公園の運営に関する要綱 相模原市児童交通指導員設置要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	新世紀さがみはらプラン 中期実施計画		安心して暮らせる、交通事故のないまちづくりのため、交通安全意識の高揚及び交通安全教育の推進を図るもの。		
計画年次	15	年度～	18	年度	
4 事業形態の区分	施設運営 ▼				
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何)				
信号機、踏切警報機、道路標識等を配置し、一般道路と同一形態にした公園内で、遊具(豆自動車、ミニカート、ゴーカート、自転車)を使いながら交通知識の指導を行い、児童や幼児の交通安全知識の体得と交通事故の減少を図る。				幼児、児童	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
年間利用者数 42,613人(対前年 1,040人) 夏休み交通安全教室の開催 8月の毎週水・木・金曜日 実施回数 24回 参加人数 506人 小学生に対する交通安全教室の実施 実施回数 5回 参加人数 591人					
6 関連・類似事業や他市の状況	県内児童交通公園設置状況(平成16年3月末現在) 神奈川県(藤沢市)、横浜市(鶴見区、港南区)、横須賀市、秦野市、湯河原町				
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	9,205	8,576	8,968	8,652	8,652
一般財源	9,205	8,576	8,968	8,652	8,652
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,678	1,602	1,614	1,614	1,614
事業コスト合計(a)	10,883	10,178	10,582	10,266	10,266
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	鹿沼児童交通公園管理運営事業			対象名称(単位)	遊具利用者数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	10,883	10,178	10,582	10,266	10,266
対象数	34,469	43,653	42,613	43,450	44,300
単位あたり経費(円)	316	233	248	236	232
前年度比		0.74	1.07	0.95	0.98

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	小学生交通安全教室利用率		指標式と指標の説明	各年度小学生交通安全教室利用者数 / 前年度小学生交通安全教室利用者数 × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	98.9	122.5	119.6			
目標	0.0	0.0	0.0	105.0	105.0	
目標達成度						
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	遊具利用率		指標式と指標の説明	各年度遊具利用者数 / 前年度遊具利用者数 × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	91.7	126.6	97.6			
目標	0.0	0.0	0.0	102.0	102.0	
目標達成度						
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
C	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		民間で実施する方が経費の節減に繋がると思われ、事業の見直しを図る必要がある。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 交通安全教室等の事業の充実を図ることで、当交通公園の更なる有効活用が可能となると思われる。			14 課題として認識されたこと 施設が老朽化しており、改修が必要である。 指導員は、交通に関する指導及び知識の普及に努めることとなっているが、特に土・日・休日の現状は遊具の貸出しと見回りで精一杯の状況である。 分業化の検討(遊具貸出業務等)			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		担当課の課長による評価(今後の方向性)のとおり、見直しを進める。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				